



児童発達支援・放課後等デイサービス

音楽療育



おどゆいキッズ

おどゆいキッズ通信紙 第13号

令和元年（2019）年9月1日

〒594-1155 和泉市緑ヶ丘 1-9-8

電話 0725-53-1066

<http://www.ongaku2013.wakwak.info/>



今年も暑い暑い夏でしたが、急に朝晩が過ごしやすくなりました。四季があることに感謝します。この夏、音楽スタッフによる個人音楽療育を充実できたこと、その他、運動あそび、製作活動、水遊び、夢コンサート、野村誠さんの音あそび（シティプラザ）に参加して、子ども達の笑顔が沢山見られたことが大変嬉しいです。これからも一つ一つの活動を継続して充実させていきたいと思えます。

7月8月の子どもの様子ご紹介

▼第6回夢コンサート 8/24

みんな、すごく輝いていました！！



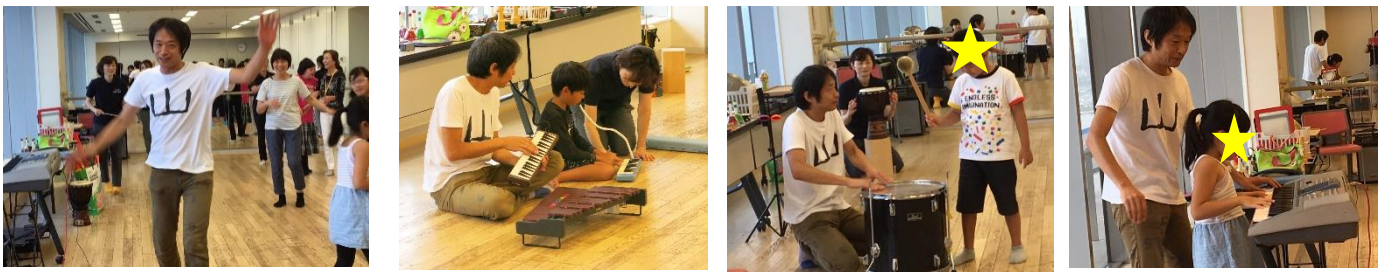
* 「夢コンサートを終えて」

今年で第6回目となる「夢コンサート」も、皆様のご協力のおかげで盛況のうちに幕を閉じました。ありがとうございました！ 事故もなく終わることができ感謝しています。6つの団体それぞれが好演し見応えのあるコンサートでした。また来年が楽しみです。この夢コンサートに参加したい方、応援したいと思う方、ぜひご連絡ください。第7回を盛り上げましょう♪ <実行委員長 小野あづみ>



* 「夏休みを過ごして」

おとゆいキッズの夏休みはとても忙しいです。毎日の夢コンサートの練習、庭でプール遊び、そして今年は“手作り民族楽器トーチ”さんをお招きし、キッズみんなで一弦楽器を作りました。どれもオリジナル！世界に一つしかないギターが仕上がりました。トーチさんまた遊びにきてくださいね♪



*8/27 (火) キッズの子ども達3名も参加しました！みんな違って同じでも良い。楽しい思い出になりました。

* おしらせ

4月から8月まで常勤ではいらしていただいておりましたが、9月からは、家庭の事情で、月1～2回土曜日のみの勤務となります。これからも音楽を用いて子どもたちのより良い発達支援のために、研鑽を積み、力を尽くしていきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。 <柏原 香苗>

『ひらめき』・『ときめく』制作活動

「牛乳パックで汽車を作りたい。」「紙粘土で何か作りたい。」もの作りは子ども心をわくわくさせます。子どもの発想は豊かです。同じ素材を使っても作品は様々で、そこに一人ひとりの個性が輝きます。工夫して、折って、切って、貼って、また考える。試行錯誤の達成感を子どもの笑顔に感じることができます。廃材が宝物になる「ときめき」を大切にして、制作活動に取り組んでいます。 <宮下>

* おとゆいキッズ スタッフご紹介 *

<奥田 亜由季 ・ Okuda Ayuki >

- 好きなもの：動物、虫
- 資格：児童指導員
- キッズでの意気込み：絵を描くことや外で遊ぶことが好きです。子どもたちの好きなことや得意なことを伸ばすお手伝いができるよう頑張ります。

